

平成30年5月25日

小中特別支援学校保護者の皆様

瀬戸市教育委員会

麻疹（はしか）に関する注意喚起について

今日現在、市内の中学校で、麻疹に罹患した疑いのある生徒がいることが判明しました。麻疹は感染力が強く空気感染しやすいことから、麻疹に対しての注意喚起のため送付させていただきます。

つきましては、以下の事項にご注意いただきますようお願いいたします。

★麻疹（はしか）が疑われる場合について

- 麻疹患者と接触した場合は、発病までの期間を考慮し、接触後14日間（最大21日間）の健康観察が必要です。
- 発熱、発疹等の症状から「麻疹」が疑われる場合は、必ずマスクを着用し、事前に医療機関に「麻疹かもしれない」ことを連絡の上、速やかに受診してください。
- また、受診の際は、周囲の方へ感染を拡げないよう、公共交通機関等の利用を避けてください。心配なこと等ありましたら、最寄りの保健所にご連絡ください。

《麻疹（はしか）とは》

主な症状	38℃前後の発熱が2～4日間続き、咳や鼻水といった風邪のような症状が出ます。その後、高熱（多くは39℃以上）が出るとともに、発疹が出現します。その後、多くは7～10日で症状が回復します。 肺炎や中耳炎を合併することがあり、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発生すると言われています。
感染経路	空気感染*、飛沫感染、接触感染によりヒトからヒトに感染が伝播します。その感染力は非常に強いと言われており、感染する期間は、発症の1日前から解熱後3日頃までとされています。 免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。 ※麻疹ウイルスの空気中での生存期間は2時間以下と言われています。
潜伏期間	約10日～12日間
治療法	特異的な根治療法はなく、対症療法を行います。
予防方法	麻疹は感染力が強く、手洗い、マスクのみで予防はできないため、麻疹の予防接種が最も有効です。海外渡航、沖縄旅行を計画している方、麻疹のワクチンを2回接種していない方等は、予防接種を検討することをお勧めします。

【麻疹に関するくわしい問い合わせ先】

愛知県瀬戸保健所環境・食品安全課環境指導グループ
電話 0561-82-2197